

ご契約解約時の機器の返却について

光BBユニットとフェムトセル機器は、ソフトバンク株式会社からのレンタル機器です。
ホームアンテナFTの解約時には、ご利用いただいたフェムトセル機器を下記住所まで速やかにご返送ください。
なお、ソフトバンクショップでのお引き取り業務は実施しておりませんので、予めご了承ください。

返却先

〒277-0804
千葉県柏市新十倉二3-1 GLP柏物流センター 1F 151
フェムトセル機器係 宛

製品仕様



| 項目 | 仕様 |
|------------|-------------------------|
| 型番 | FEMTO AP-SR2 |
| サイズ(本体) | W:132mm/H:113mm/D:64mm |
| 質量 | 240g(本体) / 235g(電源アダプタ) |
| 質量(電源アダプタ) | 約170g |
| 入力電源 | AC 100V/50-60Hz(電源アダプタ) |
| 出力電源 | DC 5V |
| 最大消費電力 | 17W以下 |
| 動作温度 | 0℃～40℃ |
| 動作湿度 | 5%～90% 結露なきこと |

※本製品の外観及び仕様は、改善改良のため予告なく変更することがあります。

電波障害自主規制について

本機器は、一般財団法人 VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。家庭環境で使用することを目的としていますが、ラジオやテレビ等に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本ガイドに従って正しい取り扱いをしてください。本機器を分解、改造等の行為は電波法違反になりますのでご注意ください。

- ※「フレッツ光ネクスト」、「フレッツ・光プレミアム」、「Bフレッツ」、「フレッツナンバー」は、NTT東日本/NTT西日本の登録商標です。
- ※NTT東日本/NTT西日本より「フレッツ光等」の提供を受けた事業者が、自社サービスとフレッツ光等を組み合わせて、お客様へサービスをご提供するモデルを、光コラボレーションモデルといいます。
- ※本モデルによりサービスを提供する事業者のことを「光コラボレーション事業者」と呼びます。
- ※「SoftBank 光」はソフトバンクが提供する光コラボレーションモデルです。
- ※SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本全国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- ※記載されている製品名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。
- ※本ガイドに明記しておりますNTT東日本/NTT西日本は、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社を表します。
- ※本ガイドの製品に対する記述は情報を提供する目的で書かれたもので、保証するものではありません。
- ※本ガイドの一部または全部を無断複製・転写することを禁じます。
- ※サービス内容および提供条件は、改善等のため予告なく変更することがあります。
- ※本ガイドの記載内容は2016年1月1日現在のものです。

● ホームアンテナFTサービスおよび機器の接続、本紙に関するご質問、ご不明点については下記までご連絡ください。

つながるお父さんダイヤル

ソフトバンク携帯電話からは… **1166** ■ 通話料無料
■ 受付時間 9:00～18:00 (年中無休)
一般電話/携帯電話からは… **0800-888-7777** ※引越しゃご解約の際には、お早めにご連絡ください。

ホームアンテナFT接続ガイド (フレッツ光・光コラボレーションモデル版)

ホームアンテナFT用のブロードバンド回線が
「フレッツ光」または「光コラボレーションモデル」の場合



ホームアンテナFTは、ブロードバンド回線に「フェムトセル機器」を接続して、ご自宅でのソフトバンク3G携帯電話の電波状況を改善するためのサービスです。

本ガイドは、ホームアンテナFTの「フェムトセル機器」の接続に関する各種注意・制限事項、接続手順ならびにLEDランプの表示例などを掲載しています。ご使用前に必ずお読みいただき、正しくお使いください。

ホームアンテナFTご利用までの流れ



※お客様の設備状況によっては、接続前にご用意いただく機器等が必要になる場合があります。本ガイドをよくお読みのうえ、お客様にてご用意ください。

本ガイドでは以下の4ステップでフェムトセル機器の接続方法を説明しています。ご利用中のブロードバンド環境に合わせて、下記のステップに沿って作業を行ってください。

4つのステップで接続



※機器の故障などにより、代替品として本製品をお受け取りのお客様

故障などによりフェムトセル機器を交換される場合は、接続方法が変わる場合があります(P.15参照)。本ガイドをご一読のうえ、記載の手順に沿って適宜フェムトセル機器の接続を行ってください。

安全にご利用いただくために

本機をお使いになる前に、必ずお読みください。

安全上のご注意

安全にご利用いただくために不可欠な重要事項を以下に記載しています。

警告：人が死亡する、または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

本機器のご使用について

- 本機器をご自身で修理・分解・改造等、目的以外での使用をしないでください。火災・けが・やけど・感電・漏電・故障の原因となります。また、改造等を施された本機器を使用した場合は、電波法に抵触しますので、絶対に行わないでください。
- 本機器のカバーは絶対に取り外さないでください。火災・けが・やけど・感電・漏電・故障の原因となります。お子さまなどが万一誤って部品を飲み込まれた場合は、すみやかに医師に相談してください。
- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で本機器に触らないでください。感電の原因となります。
- 本機器を濡らしたり、水気の多い場所で使用したりしないでください。漏電して火災・けが・感電・故障の原因となります。
- 次のような使い方はしないでください。本機器の内部に熱がこもり、火災、機器故障の原因となることがあります。
 - ・じゅうたんやカーペット（床暖房を含む）、布団などの上に置く・テーブルクロスなどの布やレースを本機器に掛ける・本棚、タンスの中、押し入れの中など風通しの悪い場所に置く・紙、本などを乗せたり立て掛けたりする・横向きに寝かせる・すぐ横に物を置く・通風孔をふさぐ
- 本機器内部に液体・金属・タバコの煙などの異物を入れないでください。火災・感電・漏電・故障の原因となります。
- 電源アダプタやLANケーブルは、必ず付属品を使用してください。また、付属品の電源アダプタやLANケーブルは、本機器以外に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、ねじったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 電源コードを束ねたり、許容量以上の配線をしたり、たこ足配線したりすることはおやめください。火災の原因となることがあります。
- 本機器を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重症を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本機器のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入ったりした場合、火災・感電・故障の原因となることがあります。

使用場所

- 水のかかる場所や、水に濡れる場所で使用しないでください。漏電して、火災・けが・やけど・感電の原因となります。
- ふる場や加湿器のそばなど湿度の高いところで使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 直射日光の当たる場所やストーブ、ヒーターのそばなど、温度の高いところ、発熱する装置のそばでは使用しないでください。内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 温度や湿度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）で使用しないでください。本機器の内部に結露が発生し、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 引火性のあるガスや物質を扱う場所には、設置しないでください。
- 病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本機器を使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 本機器は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くで使用しないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。

こんなときは

- 以下のような状態の場合、本ガイド記載の対処方法に従ってください。また、万一電源アダプタ等のプラグを抜く場合は、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 万一煙が出たり変な臭いや音がしたりした場合はすぐに使用を中止して電源アダプタを抜き、当社にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お客様さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本機器の内部に水などの液体、金属、異物が入ったり、本機器を濡らしたりした場合はすぐに電源アダプタを抜き、当社にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。とくにお子さまのいるご家庭ではご注意ください。
- 万一、落下等により破損した場合は、すぐに電源アダプタを抜き、当社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源アダプタを抜き、当社にご連絡ください。

注意：人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

禁止事項

- 本機器に乗らないでください。転落したり壊れてけがをしたりする原因となることがあります。とくに、小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。
- 雷が鳴り出したら、コード、ケーブル類に触れないでください。落雷による感電の原因となります。
- 本機器を塗装したり、ラベル・シールを貼ったりしないでください。故障の原因となります。また、本機器に貼ってあるラベル・シールをはかさないでください。
- 指定のケーブル以外は使用しないでください。故障の原因となります。
- コネクタポートにコネクタ以外の物を入れないでください。故障の原因となります。
- 本機器の上に重い物を乗せないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。また故障の原因となります。
- 落としたり叩いたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- 動作中は、ケーブルやコネクタには絶対に触れないでください。動作中にコネクタが外れて接続が不安定になると、誤動作の原因となります。
- LANケーブルは、決して曲げたり、窓枠・家具などで押さえつけたりしないでください。故障・断線の原因となることがあります。

使用場所

- 本機器とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が途切れたりする場合があります。またコードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しなかったりする場合があります。このような場合は、お互いを十分に離してお使いください。
- 本機器を安全に正しくお使いいただくために、次のような場所での使用は避けてください。火災・けが・感電・故障の原因となります。
 - ・ほこりや振動が多い場所
 - ・気化した薬品が充滿した場所や、薬品に触れる場所
 - ・幼児の手の届く場所
 - ・飼育されているペットの届く場所
 - ・製氷倉庫など、とくに温度が下がる場所
 - ・ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所
 - ・電子レンジやスピーカーの近い場所
 - ・高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所

その他の注意事項

- 本機器に触れ続けしないでください。使用中に本機器表面が熱くなり、低温やけどを起こす恐れがあります。とくに通風孔表面は熱くなりますので触れないでください。低温やけどは、一定箇所に発熱体が触れたままになっているときなどに、肌に紅斑（こうはん）、水泡（すいほう）などの症状を起こすやけどのことです。とくに肌の弱い方などはご注意ください。
- 本機器のコネクタを抜き差しする際は、コネクタの根元をつかんで抜き差ししてください。コード、ケーブル類を引っ張ると、破損の原因となります。
- アレルギー等をお持ちのお客様が本機器に触れた場合、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異常が生じた場合は、医師の診断を受けてください。
- 静電気による破損を防ぐため、本機器に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れ、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、故障の原因となることがあります。
- 電源アダプタに、ほこりが付着しないよう注意してください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

お願い

- 汚れたら、乾いた柔らかい布でふきとってください。化学ぞうきんや、ベンジン、シンナー、アルコールなどで本機器をふかないでください。変形・変色・故障の原因となることがあります。

ステップ

1

事前確認

箱の中身の確認／ご注意と制限事項

接続前に確認してください。

1 箱の中身の確認

梱包箱を開き、中身が正しく揃っているかを確認します。万一不足、あるいは破損しているものがありましたら、裏表紙記載の「つながるお父さんダイヤル」までご連絡ください。



※梱包箱や、製品・付属品の外観は、実際と異なる場合がありますので予めご了承ください。

2 フェムトセル機器のご注意と制限事項の確認

フェムトセル機器の接続作業を行う前に、下記の「フェムトセル機器のご注意と制限事項」をご確認ください。

フェムトセル機器のご注意と制限事項

- 本機器は、ソフトバンク株式会社からのレンタル機器です。第三者への譲渡、質入、転貸、損壊、破棄、分解、改造等の行為は決して行わないでください。
- ホームアンテナFTサービスの提供が終了した場合には、速やかに本機器を当社指定の返却先に返却してください。
- 本機器の梱包箱ならびに本ガイドは、必要なときに取り出せるように大切に保管してください。
- ホームアンテナFTのご利用に際しては、必ず別途提示の規約等をお読みいただき、それを遵守してください。
- ホームアンテナFTのご利用に際しては、当社の許可が無い限り「フェムトセル機器」の接続されるネットワーク機器の電源OFF/ON等の操作が禁止されています。当社の許可とは、以下の場合が該当します。
 - ・設置、障害対応時に、本ガイドおよび当社サイトに記載された内容を実施する場合
 - ・「つながるお父さんダイヤル」にお問い合わせいただき、当社から直接操作の指示がなされた場合
- 本機器は、屋内専用です。屋外では、ご利用になれません。
- 本機器は、日本国内専用です。海外では、ご利用になれません。
- ホームアンテナFTで利用されているブロードバンド回線を変更等される場合は、裏表紙記載の「つながるお父さんダイヤル」にご相談ください。
- 本機器にファームウェア[※]更新作業が発生した場合は、一時的にホームアンテナFTがご利用いただけなくなります。
 - ※ファームウェアとは、ハードウェアの基本的な制御を行うために機器に組み込まれたソフトウェアのことです。ファームウェアを更新することで、機能改善や機能改修が行われます。
- フェムトセル機器付属のUSB端子について
本製品の「USB 1」「USB 2」ポートには、「USB機器」を接続しないでください。



フェムトセル機器側面

適応サービス別接続方法の確認

ご利用中のブロードバンドサービスを確認します。

1 ご利用可能なブロードバンドサービス

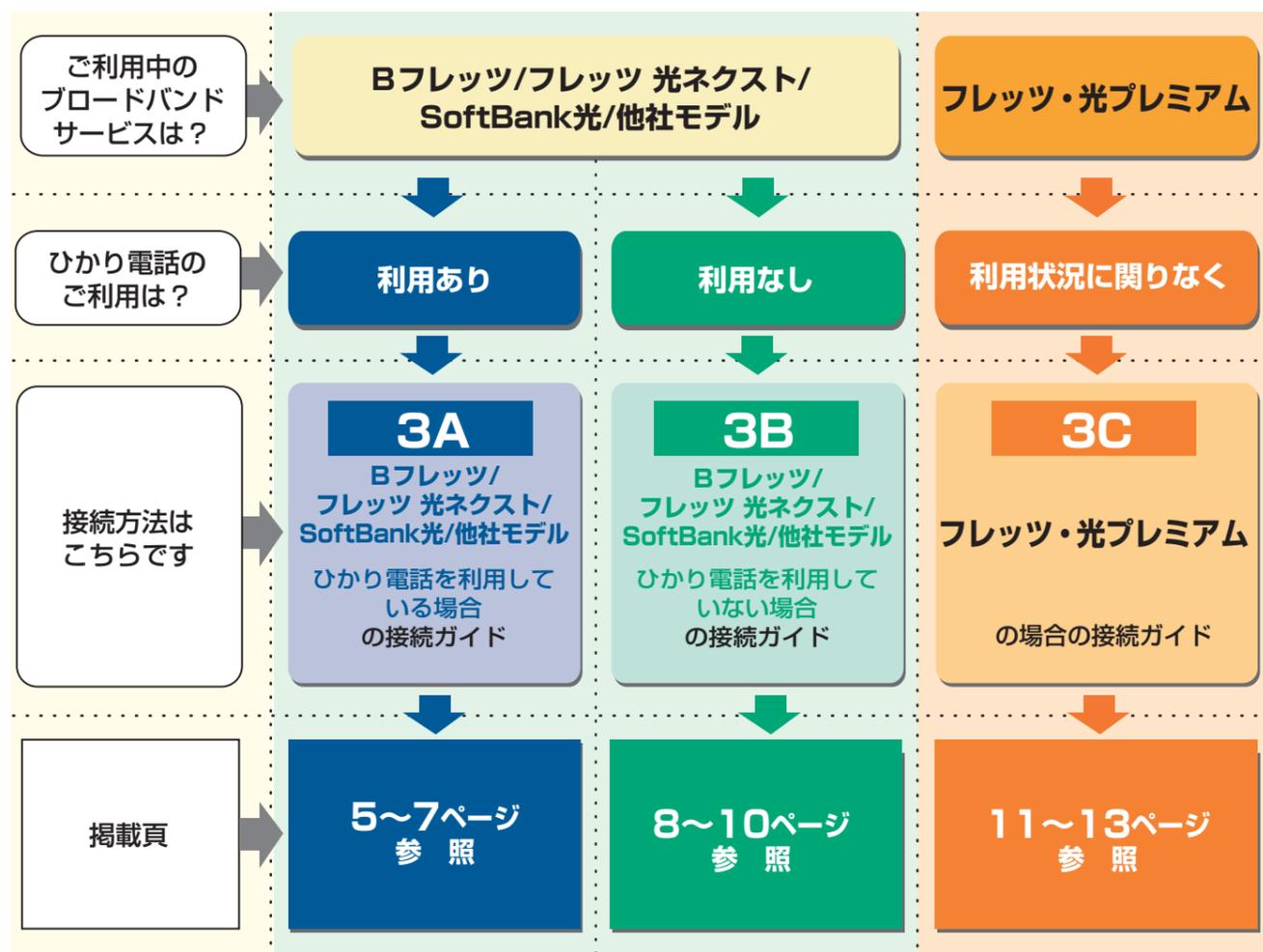
本ガイドでは、フェムトセル機器の接続にあたり、ご利用中のブロードバンドサービス別の接続方法を説明しています。フェムトセル機器が接続できるブロードバンドサービスは、下記のサービスですので、ご確認ください。

- ・NTT東日本 フレッツ 光ネクスト/Bフレッツ
- ・NTT西日本 フレッツ 光ネクスト
- ・NTT西日本 フレッツ・光プレミアム
- ・SoftBank SoftBank 光
- ・光コラボレーション事業者(以下、「他社」と記載)
他社光コラボレーションモデル(以下「他社モデル」と記載)

サービス種別の確認は、NTT東日本/NTT西日本/SoftBank/他社から送付されている書類等でご確認ください。

2 各サービス別の接続方法の確認

ご利用中のブロードバンドサービス毎に接続方法の一部が異なります。現在ご利用中の環境を確認のうえ、それぞれのサービスに該当する接続方法掲載ページを参照し、手順に沿って接続と確認を行ってください。



Bフレッツ/フレッツ 光ネクスト/ SoftBank光/他社モデル

ひかり電話をご利用の場合

接続前に必ず以下の事項をご確認ください。

※下記の事項についてお客様の環境で設定/登録ができていない場合は、ホームアンテナFTがご利用いただけない場合がありますので、ご注意ください。

1 PPPoEブリッジ (パススルー) 機能の確認

NTT東日本では「ひかり電話ルーター」、NTT西日本では「ひかり電話対応機器」の設定項目で、「PPPoEブリッジ機能」が「使用する」もしくは「有効」となっていることをご確認ください。

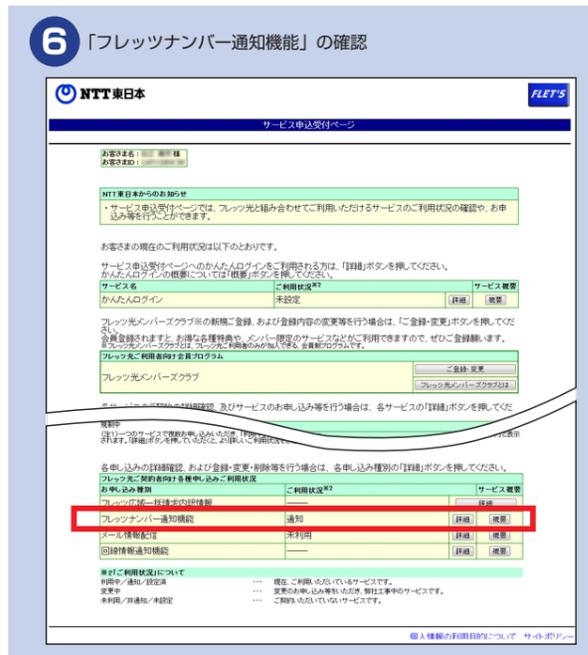
詳細な設定方法は、ひかり電話対応機器に同梱されているマニュアル(CD-ROM)を参照の上ご確認ください。

※お客様が何も設定を行っていない状態(工場出荷時の状態)では、「PPPoEブリッジ」は「使用する」になっています。

2 フレッツナンバー通知機能設定の確認

以下の手順で、フレッツナンバー通知機能が「通知する」となっていることをご確認ください。

- 1 NTT東日本の「開通のご案内」、NTT西日本の「フレッツサービスお申込み内容のご案内」、SoftBankの「SoftBank光 ご利用開始のご案内」、他社の案内(事業者により書面の名称が異なります)をご準備してください。「お客様ID」と「アクセスキー」が必要です。
- 2 フレッツ光が利用できるパソコンで、ブラウザを起動し、NTT東日本またはNTT西日本の「サービス情報サイト」のページにアクセスします。
- 3 「サービス情報サイト」のトップページの「サービス申込受付」のボタンをクリックします。
- 4 NTT東日本またはNTT西日本の「サービスお申し込みのご案内」のページに遷移しますので、「サービス詳細・お申し込み・ご変更・ご確認はこちらから」のボタンをクリックします。
- 5 ④でクリックした後に入力画面が表示されますので、①でご準備いただいた書類記載の「お客様ID」と「アクセスキー」を入力してログインします。
- 6 「フレッツナンバー通知機能」の「詳細」をクリックして「通知する」となっていることを確認します。



※NTT西日本のフレッツナンバー通知機能は、初期設定では「通知する」と登録されています。

※画面イメージは2012.9.10現在のものです。現在のページと異なる場合があります。

ひかり電話対応機器へのフェムトセル機器の接続

本製品の接続において、以下をお客さまご自身でご用意ください。

PPPoEブリッジ (パススルー) 機能とマルチセッション機能対応BBルーター

ひかり電話をご利用中の方は、NTT東日本/NTT西日本から提供されている機器を利用できます。ただし、NTT東日本/NTT西日本から提供されている機器に、既にLANポートに空きが無い場合は、別途HUB (ハブ) ※1 およびLANケーブルをご用意いただき、接続構成を変更する必要があります。

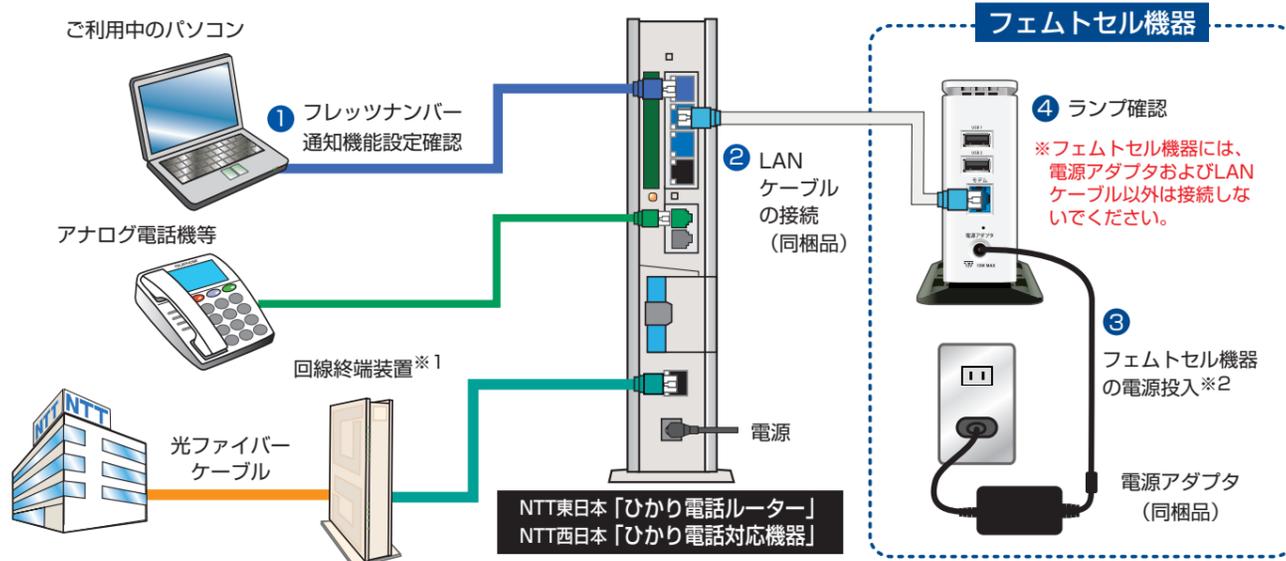
※1 ご利用可能なHUB (ハブ)は、スイッチング機能に対応している必要があります。(HUB (ハブ)の仕様については、製品仕様をご確認ください)

● 以下の手順に沿ってフェムトセル機器を接続します。

- 1 フレッツナンバー通知機能設定の確認**
フレッツナンバー通知機能設定が「通知する」になっていることを確認します。(前頁参照)
- 2 LANケーブルでの機器の接続**
ひかり電話対応機器のLANポートとフェムトセル機器のモデムポートを、フェムトセル機器に同梱のLANケーブルで接続します。
- 3 フェムトセル機器の電源投入**
フェムトセル機器の電源ポートに、同梱の電源アダプタを接続し、コンセントに差し込みます。

- 4 LEDランプ表示の確認**
フェムトセル機器のLEDランプ表示が、通常稼働状態になるまでお待ちください。通常稼働するまでに10~15分程度掛かります。
- 5 接続の完了**
LEDランプ表示が通常稼働になったら接続は完了です。引き続き次頁の「通話確認」を行います。

● フェムトセル機器接続図

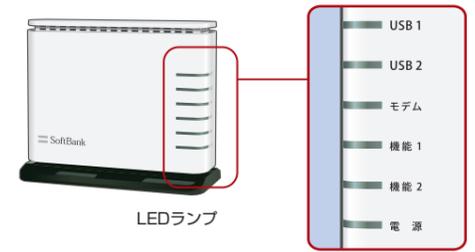


※1:お客さまのご利用環境によっては、回線終端装置ではなく、宅内端末装置(VDSL装置)が提供されている場合や、ひかり電話ルーターまたは、ひかり電話対応機器と一体となっている装置が提供される場合があります。
※2:フェムトセル機器には電源スイッチはありません。電源アダプタを接続するだけで通電します。

フェムトセル機器のLEDランプの表示確認

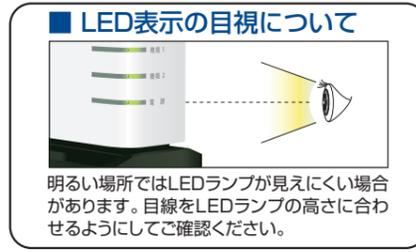
本機器は、電源投入時に各LEDランプが緑色に点灯/点滅し、その後下記表の「通常稼働時」の状態に移行します。電源投入後は通常稼働状態になるまでしばらくお待ちください。

万一、電源投入後30分以上が経過しても下記表の「通常稼働時」の状態に移行しない場合は、14ページの「長時間にわたりフェムトセル機器が使えない場合」を参照ください。



■ 稼働状態別LED表示

| LEDランプ名称 | 通常稼働時 (通信なし) | 通常稼働時 (通信あり) | 異常時 |
|----------|--------------|--------------|-------|
| USB 1 | | 不使用 | |
| USB 2 | | 不使用 | |
| モデム | ● 緑点灯 | ☀ 緑点滅 | — 不灯 |
| 機能 1 | ● 緑点灯 | ● 緑点灯 | ☀ 赤点滅 |
| 機能 2 | ● 緑点灯 | ● 緑点灯 | — 不灯 |
| 電源 | ● 緑点灯 | ● 緑点灯 | — 不灯 |



フェムトセル機器経由の通話確認

フェムトセル機器のLEDが「通常稼働時」の状態となりましたら、フェムトセル機器経由での通話ができるか発信テストをお試しください。

● 接続完了後の通話確認方法

通話料は無料です

- ご利用のソフトバンク携帯電話より **「*2610」** へ発信してください。
- 音声ガイダンスにつながりますのでガイダンスをご確認ください。
- 「こちらは、ソフトバンクです。フェムトセル小型基地局経由の通話を確認しました。」**

とのガイダンスであれば正常に動作しています。



上記音声ガイダンスが確認できない場合は、接続をご確認ください。
万一接続に問題が無いにもかかわらず上記音声ガイダンスが確認できない場合は、裏表紙に記載の「つながるお父さんダイヤル」にご連絡ください。

※フェムトセル小型基地局がご利用できるようになるには、当社のネットワーク設定作業が完了している必要があります。そのため、機器接続後にご利用できない場合がありますので、ご注意ください。
※3G通信サービスの屋外エリアの電波状況の変化により、フェムトセル型小型基地局経由での通信ができなくなる場合があります。

接続前に、必ず以下の事項をご確認ください。

※下記の事項についてお客さまの環境で設定/登録ができていない場合は、ホームアンテナFTがご利用いただけ
ない場合がありますので、ご注意ください。

1 BBルーター、HUB (ハブ) およびLANケーブルをご用意ください

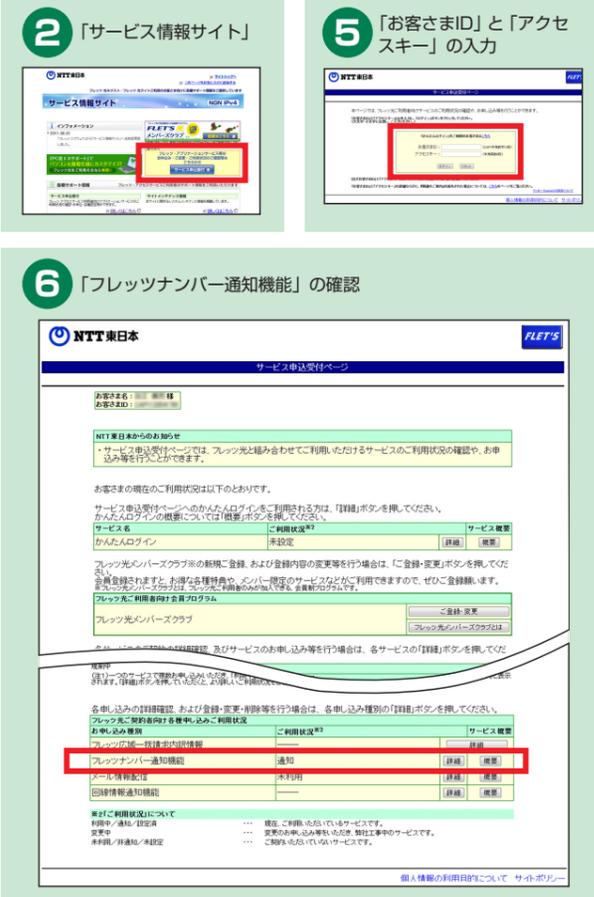
現在、BBルーター※1をご利用中の場合は、空きポートにフェムトセル機器を接続してください。BBルーターを利用していない場合は、回線終端装置とご用意いただいたHUB (ハブ) ※2を接続し、増設したHUB (ハブ) とフェムトセル機器を接続してください。

- ※1. ご利用可能なBBルーターは、PPPoEブリッジ (パススルー) 機能とマルチセッション機能に対応している、いずれも「有効」の設定になっている必要があります。(BBルーターの仕様については、製品仕様をご確認ください)
- ※2. ご利用可能なHUB (ハブ) は、スイッチング機能に対応している必要があります。(HUB (ハブ) の仕様については、製品仕様をご確認ください)

2 フレッツナンバー通知機能設定の確認

以下の手順で、フレッツナンバー通知機能が「通知する」となっていることをご確認ください。

- 1 NTT東日本の「開通のご案内」、NTT西日本の「フレッツサービスお申込み内容のご案内」、SoftBankの「SoftBank光 ご利用開始のご案内」、他社の案内(事業者により画面の名称が異なります)をご準備してください。「お客様ID」と「アクセスキー」が必要です。
- 2 フレッツ光が利用できるパソコンで、ブラウザを起動し、NTT東日本またはNTT西日本の「サービス情報サイト」のページにアクセスします。
- 3 「サービス情報サイト」のトップページの「サービス申込受付」のボタンをクリックします。
- 4 NTT東日本またはNTT西日本の「サービスお申し込みのご案内」のページに移移しますので、「サービス詳細・お申し込み・ご変更・ご確認はこちらから」のボタンをクリックします。
- 5 ④でクリックした後に入力画面が表示されますので、①でご準備いただいた書類記載の「お客様ID」と「アクセスキー」を入力してログインします。
- 6 「フレッツナンバー通知機能」の「詳細」をクリックして「通知する」となっていることを確認します。



※NTT西日本のフレッツナンバー通知機能は、初期設定では「通知する」と登録されています。

※画面イメージは2012.9.10現在のものです。現在のページと異なる場合があります。

フェムトセル機器の接続 — HUB (ハブ) を利用した接続例

本製品の接続において、現在回線終端装置とパソコンを直接接続している場合は、接続構成の変更が必要となるため、予め以下をお客様ご自身にてご用意ください。

「BBルーター」または「HUB (ハブ)」および「LANケーブル」

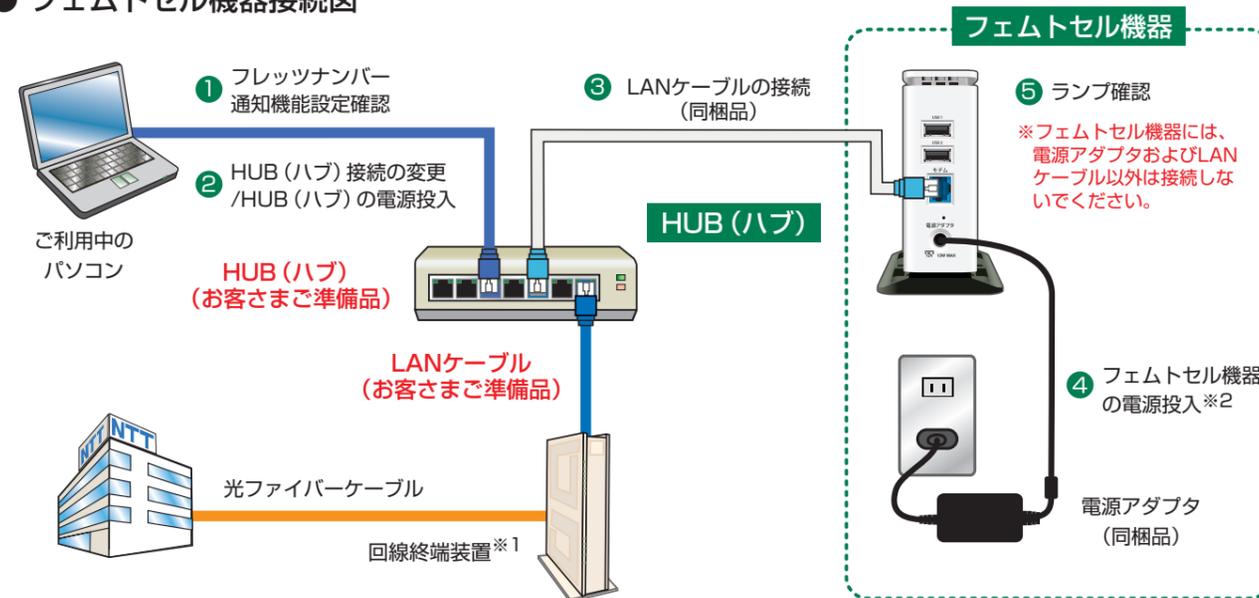
※お客さまのご利用環境に適したものをご用意ください。なお、以下のサービスをご利用の場合は1000Base-Tに対応した機器類をご用意ください。

- ・NTT東日本 フレッツ 光ネクスト ハイスピードタイプ
- ・NTT西日本 フレッツ 光ネクスト ハイスピードタイプ、スーパーハイスピードタイプ 集

● 以下の手順に沿ってフェムトセル機器を接続します。

- 1 **フレッツナンバー通知機能設定の確認**
フレッツナンバー通知機能設定が「通知する」になっていることを確認します。(前頁参照)
- 2 **HUB (ハブ) での接続**
接続構成を「HUB (ハブ) を経由した構成」に変更します。
- 3 **LANケーブルでの機器の接続**
HUB (ハブ) の任意のLANポートと、フェムトセル機器のモデムポートを、フェムトセル機器に同梱のLANケーブルで接続します。
- 4 **フェムトセル機器の電源投入**
フェムトセル機器の電源ポートに、同梱の電源アダプタを接続し、コンセントに差し込みます。
- 5 **LEDランプ表示の確認**
フェムトセル機器のLEDランプ表示が、通常稼働状態になるまでお待ちください。通常稼働するまでに10~15分程度掛かります。
- 6 **接続の完了**
LEDランプ表示が通常稼働になったら接続は完了です。引き続き次頁の「通話確認」を行います。

● フェムトセル機器接続図



※1:お客さまのご利用環境によっては、回線終端装置ではなく、宅内端末装置 (VDSL装置) が提供されている場合があります。

※2:フェムトセル機器には電源スイッチはありません。電源アダプタを接続するだけで通電します。

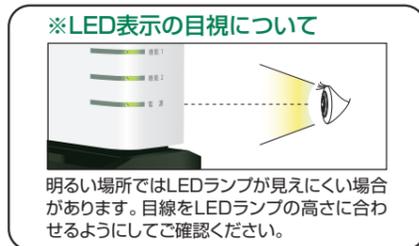
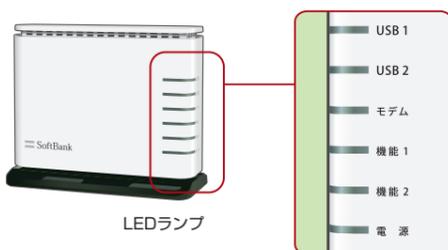
フェムトセル機器のLEDランプの表示確認

本機器は、電源投入時に各LEDランプが緑色に点灯/点滅し、その後下記表の「通常稼働時」の状態に移行します。電源投入後は通常稼働状態になるまでしばらくお待ちください。

万一、電源投入後30分以上が経過しても下記表の「通常稼働時」の状態に移行しない場合は、14ページの「長時間にわたりフェムトセル機器が使えない場合」を参照ください。

稼働状態別LED表示

| LEDランプ名称 | 通常稼働時 (通信なし) | 通常稼働時 (通信あり) | 異常時 |
|----------|--------------|--------------|-------|
| USB 1 | | 不使用 | |
| USB 2 | | 不使用 | |
| モデム | ● 緑点灯 | ☀ 緑点滅 | — 不灯 |
| 機能 1 | ● 緑点灯 | ● 緑点灯 | ☀ 赤点滅 |
| 機能 2 | ● 緑点灯 | ● 緑点灯 | — 不灯 |
| 電源 | ● 緑点灯 | ● 緑点灯 | — 不灯 |



フェムトセル機器経由の通話確認

フェムトセル機器のLEDが「通常稼働時」の状態となりましたら、フェムトセル機器経由での通話ができるか発信テストをお試しください。

● 接続完了後の通話確認方法

通話料は無料です

- ご利用のソフトバンク携帯電話より **[*2610]** へ発信してください。
- 音声ガイダンスにつながりますのでガイダンスをご確認ください。
- 「こちらは、ソフトバンクです。フェムトセル小型基地局経由の通話を確認しました。」**

とのガイダンスであれば正常に動作しています。



上記音声ガイダンスが確認できない場合は、接続をご確認ください。

万一接続に問題が無いにもかかわらず上記音声ガイダンスが確認できない場合は、裏表紙に記載の「つながるお父さんダイヤル」にご連絡ください。

※フェムトセル小型基地局がご利用できるようになるには、当社のネットワーク設定作業が完了している必要があります。そのため、機器接続後にすぐにご利用できない場合がありますので、ご注意ください。

※3G通信サービスの屋外エリアの電波状況の変化により、フェムトセル型小型基地局経由での通信ができなくなる場合があります。

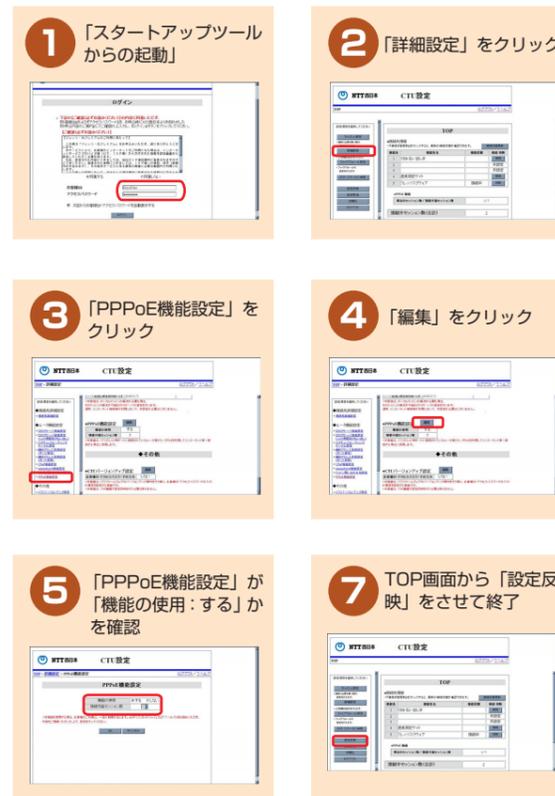
接続前に、必ず以下の事項をご確認ください。

※下記の事項についてお客様の環境で設定/登録ができていない場合は、ホームアンテナFTがご利用いただけない場合がありますので、ご注意ください。

1 CTU (加入者網終端装置) の設定

CTUに接続されているパソコンで設定を行います。

- スタートアップツールを起動し、NTT西日本から送付された「お申し込み内容の案内」に記載された「お客様ID」と「アクセスパスワード」を入力します。
※お客様ID/アクセスパスワードが自動表示されている場合は、入力の必要はありません。
- TOP画面が表示されたら、メニューの「詳細設定」をクリックします。
- 詳細設定画面の、メニュー項目より「PPPoE機能設定」をクリックします。
- PPPoE機能設定の項目が表示されたら「編集」から「PPPoE機能設定」の画面で、「機能の使用：する」を選択します。
- 「接続可能セッション数」プルダウンメニューより、現在の使用数値に1を足して設定します。例) セッション数が「1」の場合は「2」に設定。最大「5」。
- 「OK」で詳細設定画面に戻りますので、「戻る」をクリックしてTOP画面に戻ります。
- TOP画面から「設定反映」ボタンをクリックして、設定を有効にしてCTUの設定が完了します。



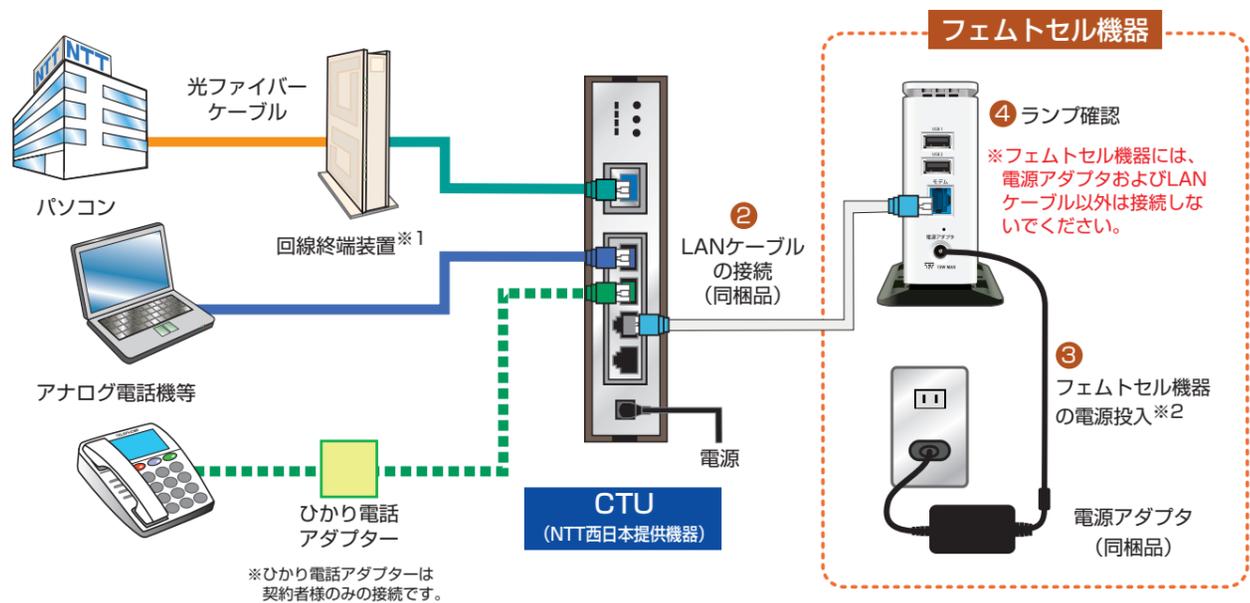
※画面イメージは2011.4.20現在のものです。現在のページと異なる場合があります。

加入者網終端装置 (CTU) へのフェムトセル機器の接続

● 以下の手順に沿ってフェムトセル機器を接続します。

- 1 PPPoE機能設定の確認**
CTUの設定で「PPPoE機能設定」が、「機能の使用」をするになっていることを確認します。(前頁参照)
- 2 LANケーブルでの機器の接続**
CTUのLANポートとフェムトセル機器のモデムポートを、フェムトセル機器に同梱のLANケーブルで接続します。
- 3 フェムトセル機器の電源投入**
フェムトセル機器の電源ポートに、同梱の電源アダプタを接続し、コンセントに差し込みます。
- 4 LEDランプ表示の確認**
フェムトセル機器のLEDランプ表示が、通常稼働状態になるまでお待ちください。通常稼働するまでに10～15分程度掛かります。
- 5 接続の完了**
LEDランプ表示が通常稼働になったら接続は完了です。引き続き次頁の「通話確認」を行います。

● フェムトセル機器の接続図

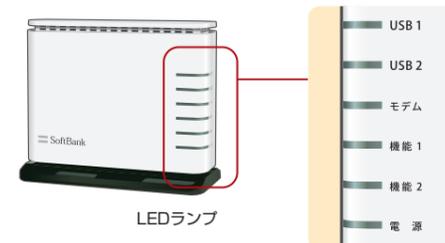


※1:お客さまのご利用環境によっては、回線終端装置ではなく、宅内端末装置 (VDSL装置) が提供されている場合があります。
※2:フェムトセル機器には電源スイッチはありません。電源アダプタを接続するだけで通電します。

フェムトセル機器のLEDランプの表示確認

本機器は、電源投入時に各LEDランプが緑色に点灯/点滅し、その後下記表の「通常稼働時」の状態に移行します。電源投入後は通常稼働状態になるまでしばらくお待ちください。

万一、電源投入後30分以上が経過しても下記表の「通常稼働時」の状態に移行しない場合は、14ページの「長時間にわたりフェムトセル機器が使えない場合」を参照ください。



稼働状態別LED表示

| LEDランプ名称 | 通常稼働時 (通信なし) | 通常稼働時 (通信あり) | 異常時 |
|----------|--------------|--------------|-------|
| USB 1 | 不使用 | | |
| USB 2 | 不使用 | | |
| モデム | ● 緑点灯 | ☀ 緑点滅 | — 不点灯 |
| 機能 1 | ● 緑点灯 | ● 緑点灯 | ☀ 赤点滅 |
| 機能 2 | ● 緑点灯 | ● 緑点灯 | — 不点灯 |
| 電源 | ● 緑点灯 | ● 緑点灯 | — 不点灯 |

LED表示の目視について



フェムトセル機器経由の通話確認

フェムトセル機器のLEDが「通常稼働時」の状態となりましたら、フェムトセル機器経由での通話ができるか発信テストをお試しください。

● 接続完了後の通話確認方法

通話料は無料です

- ① ご利用のソフトバンク携帯電話より「*2610」へ発信してください。
- ② 音声ガイダンスにつながりますのでガイダンスをご確認ください。
- ③ 「こちらは、ソフトバンクです。フェムトセル小型基地局経由の通話を確認しました。」とのガイダンスであれば正常に動作しています。



上記音声ガイダンスが確認できない場合は、接続をご確認ください。

万一接続に問題が無いにもかかわらず上記音声ガイダンスが確認できない場合は、裏表紙に記載の「つながるお父さんダイヤル」にご連絡ください。

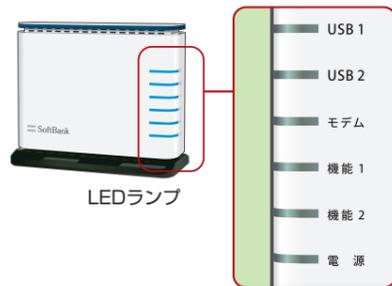
※フェムトセル小型基地局がご利用できるようになるには、当社のネットワーク設定作業が完了している必要があります。そのため、機器接続後にご利用できない場合がありますので、ご注意ください。
※3G通信サービスの屋外エリアの電波状況の変化により、フェムトセル型小型基地局経由での通信ができなくなる場合があります。

長時間に渡りフェムトセル機器が使えない場合

通信障害時／フェムトセル機器不具合時の対処法は？

フェムトセル型小型基地局経由での通信が長時間にわたりご利用いただけない場合は、**携帯電話端末の電源を一度OFF/ONして通信が可能かどうかを確認してください。**

上記の「携帯電話端末の電源のOFF/ON操作」でも解消されない場合、あるいはフェムトセル機器のLEDランプのいずれか（USB1/2を除く）が、**30分以上消灯したまま、もしくは赤く点灯/点滅をした状態で緑の点灯に移行しない場合は、下記の手順にて再度ご確認ください。**



※30分以上に渡り、フェムトセル機器のLED表示が不灯のまま、あるいは赤い点滅が続く場合（USB1/USB2は除く）

1 フェムトセル機器等の電源の確認

フェムトセル機器ならびにブロードバンド事業者提供の接続機器の電源がきちんと入っているか（電源アダプタがきちんと接続されているか）、それぞれ確認してください。

2 ケーブルの確認

①の各機器を接続するLANケーブルや光ケーブルがきちんと接続されているか、確認してください。

3 電源のOFF/ON操作

電源やケーブルに異常が見られない場合は、①の各機器の電源アダプタをいったんコンセントから外し、電源を入れ直して、30分ほど様子を見てください。

- ①～③の確認、対応を行っても状況が改善されない場合は、お手数ですが裏表紙に記載の「つながるお父さんダイヤル」まで、お電話にてお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、予めフェムトセル機器のLEDランプの点灯、点滅の状態、および点灯、点滅の色をメモ等に控えておいてください。また、動作確認をする場合がありますので、お問い合わせの際は、フェムトセル機器の電源を入れた状態でお電話ください。

機器交換に伴う接続構成の変更について

故障などにより、フェムトセル機器を新たに交換される場合のご注意

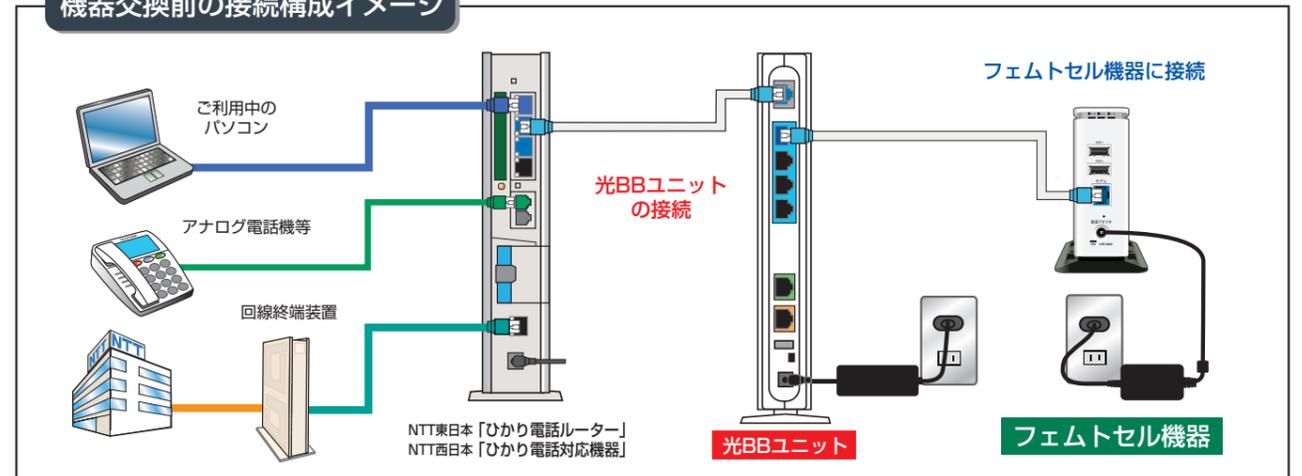
フェムトセル機器などを交換する場合、接続構成の変更が必要となります。

従来のフェムトセル機器の接続は、【回線終端装置】から【光電話ルーター】を経由して【光BBユニット】をつなぎフェムトセル機器に接続していました。

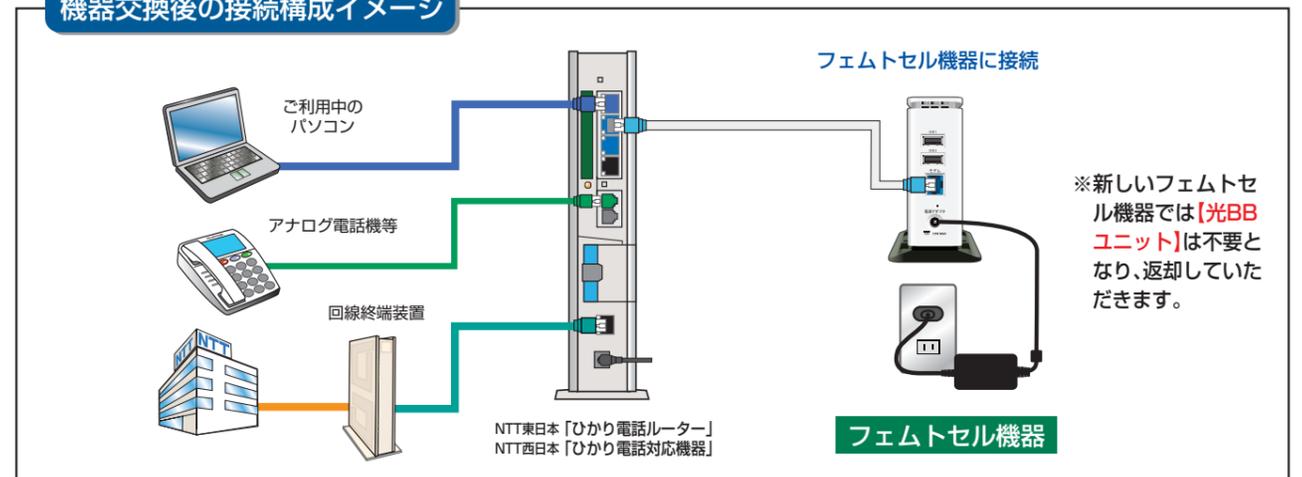
故障などにより新規にご提供するフェムトセル機器は、【光BBユニット】の機能（PPPoE）も内蔵した機器となるため、従来お使いの【光BBユニット】は不要となります。

交換作業は本ガイドに掲載の接続構成で接続してください。その際、**交換前の接続構成から取り外した【光BBユニット】は、裏表紙の返却先にすみやかにご返却ください。** 下記は機器交換前と後の接続イメージです。

機器交換前の接続構成イメージ



機器交換後の接続構成イメージ



※新しいフェムトセル機器では【光BBユニット】は不要となり、返却していただけます。